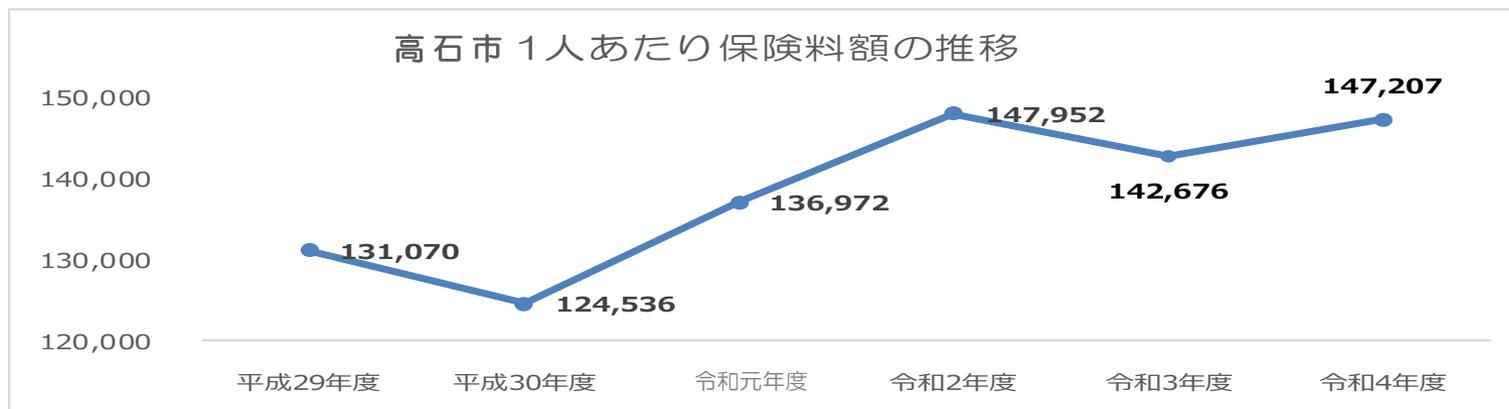


# 令和5年度 高石市保険料率について

# 1. 制度改革後（国保一元化）の保険料率の推移

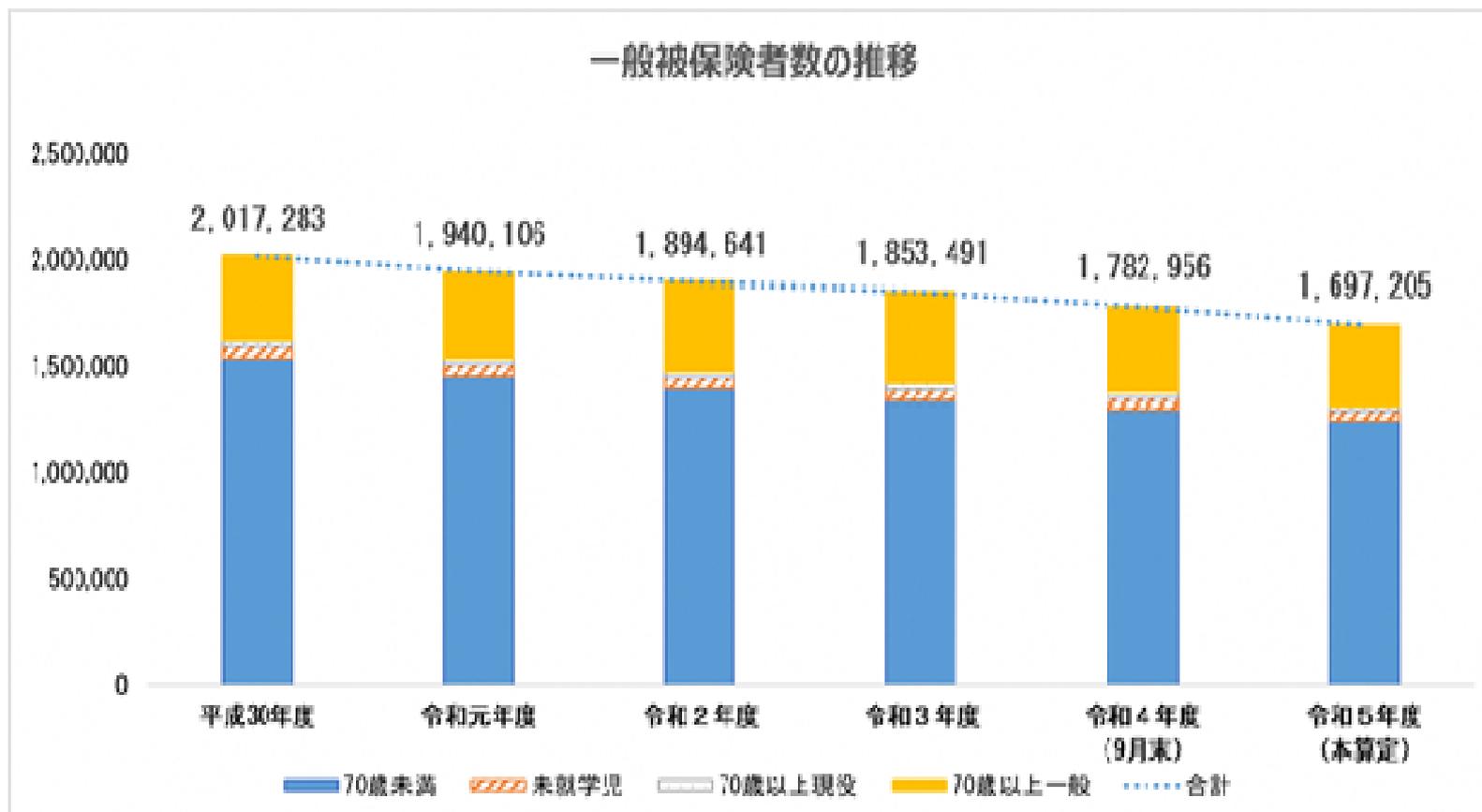


H29→H30	H30→R2	R2→R3	R3→R4
国保一元化による保険料減額	団塊の世代が70歳代となり、高齢化の進展に伴い保険料の増加が続く		コロナ禍による反動
〈減少要因〉	〈減少要因〉	〈減少要因〉	〈減少要因〉
・国保一元化		・激変緩和制度の平準化	・団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行
〈増加要因〉	〈増加要因〉		〈増加要因〉
・市独自減免の段階的廃止	・被保険者数の減少 ・激変緩和財源の増加	・高齢者割合の増加	・被保険者数の減少 ・コロナ禍の反動

## 2.国民健康保険の現状

### < 1 > 被保険者数の減少

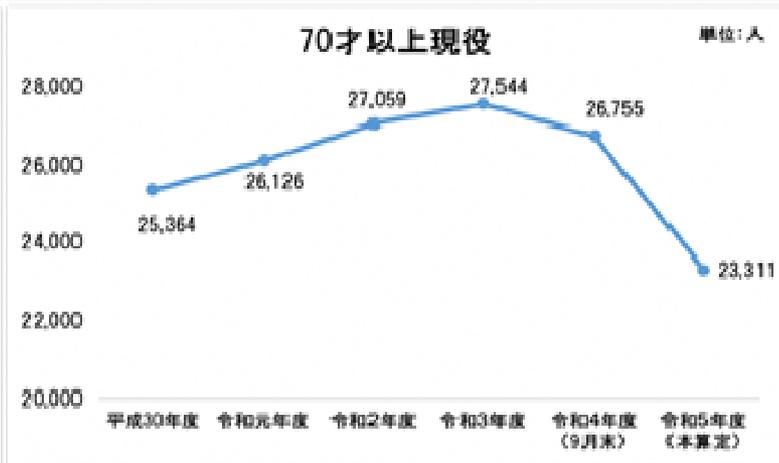
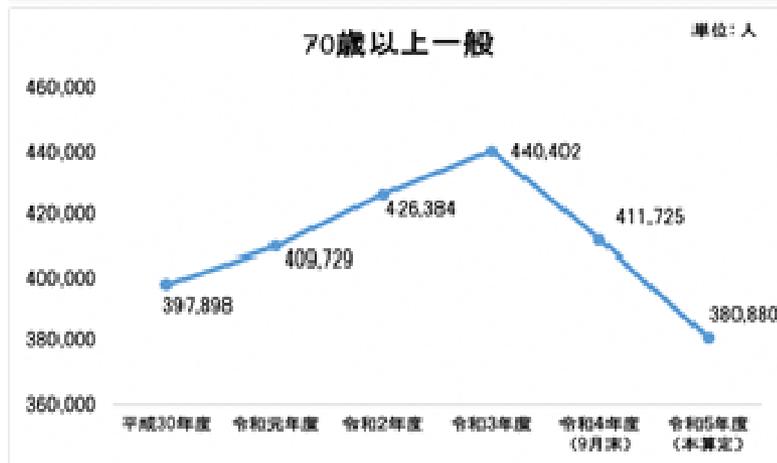
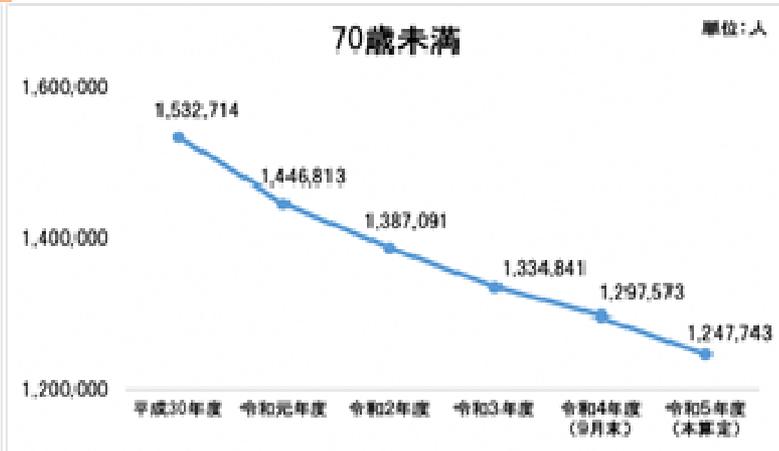
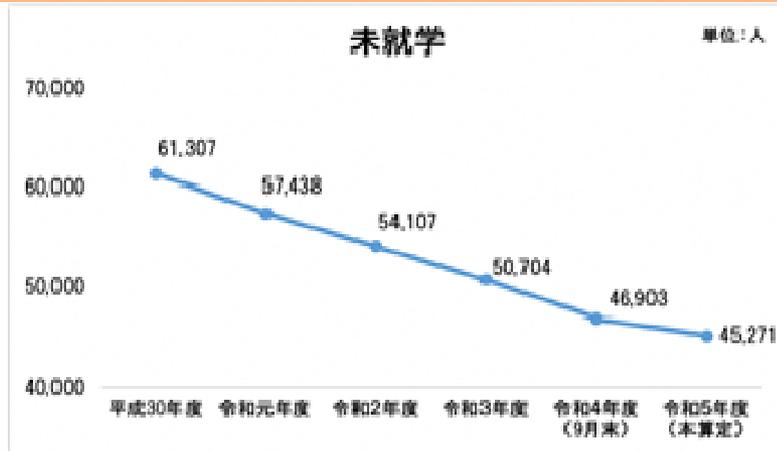
「これまで被保険者数の減少が続いていたが、令和4年度に引き続き、団塊の世代の75歳到達や社保加入資格の拡大により、更に減少が進む見込み」



(大阪府資料より抜粋)

## <2> 70歳以上を含む全世代の被保険者数が減少

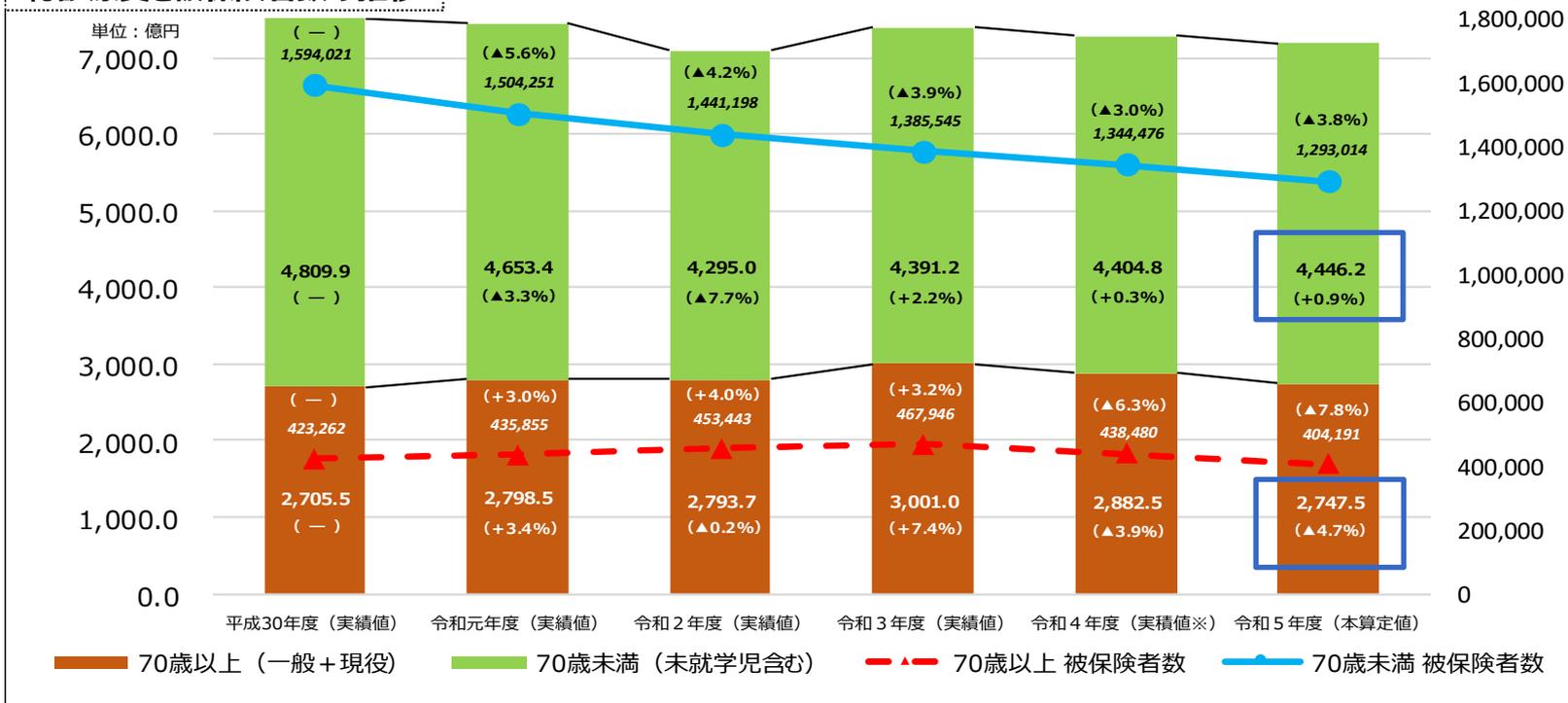
### ■ 年齢区分別の一般被保険者数の状況



### <3> 総診療費は70歳以上で減少、70歳未満では微増

≪70歳以上：被保険者数7.8%減に対し、総診療費は4.7%減、  
 70歳未満：被保険者数3.8%減に対し、総診療費は0.9%増≫

総診療費と被保険者数の推移



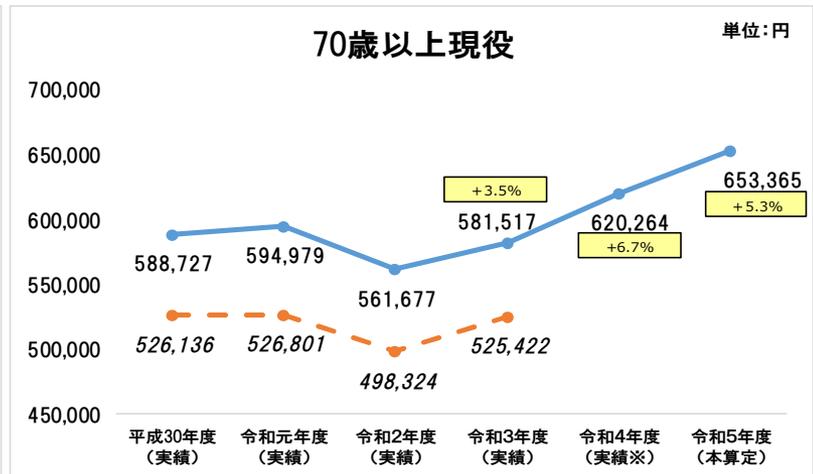
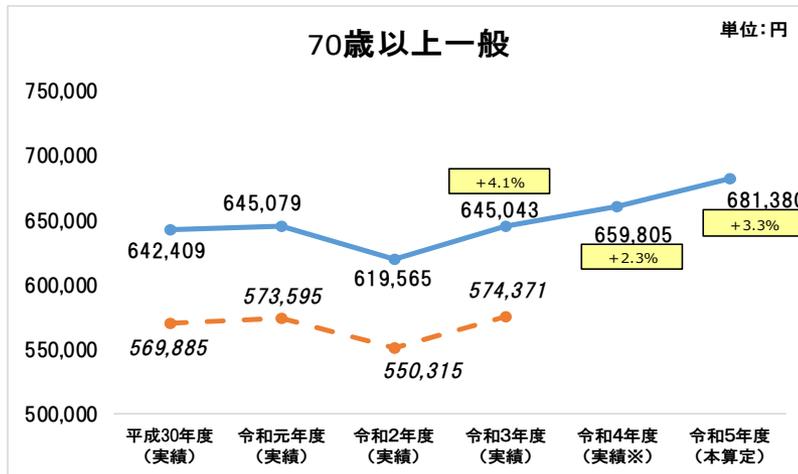
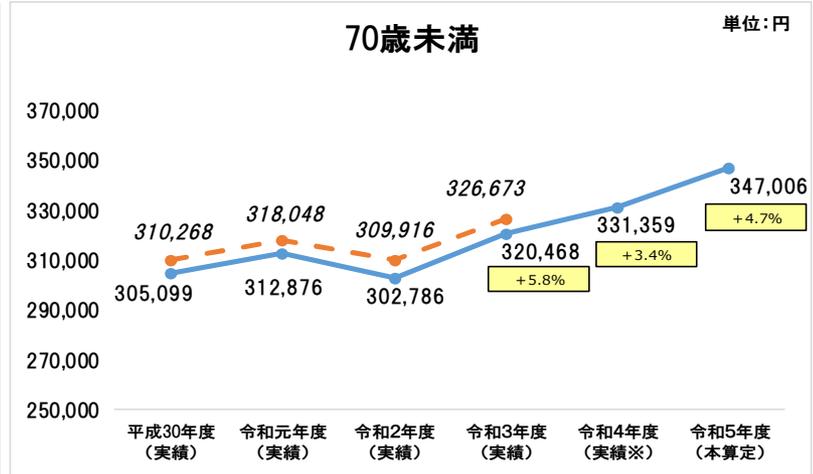
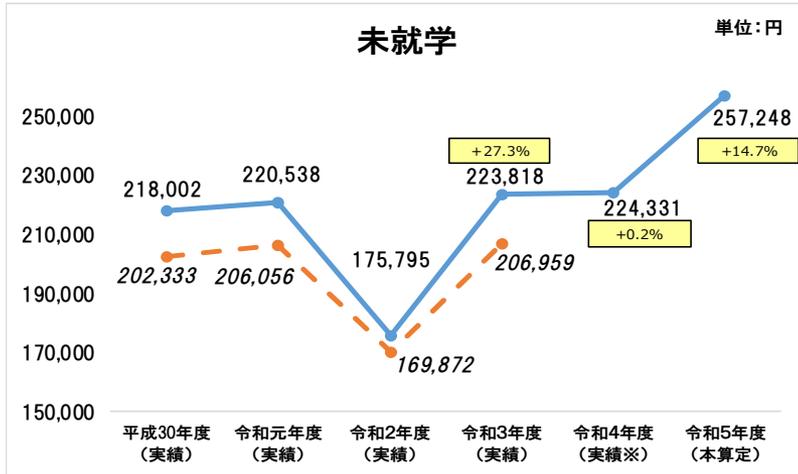
(大阪府資料より抜粋)

(要因)

- 70歳以上 団塊の世代の後期高齢者制度への移行
- 70歳未満 被保険者全体の7割を占め、被保険者数の減少は鈍化傾向にある影響

# < 4 > 全世代の1人あたり医療費が伸びている。

《コロナ受診控えからの反動が大きい。》

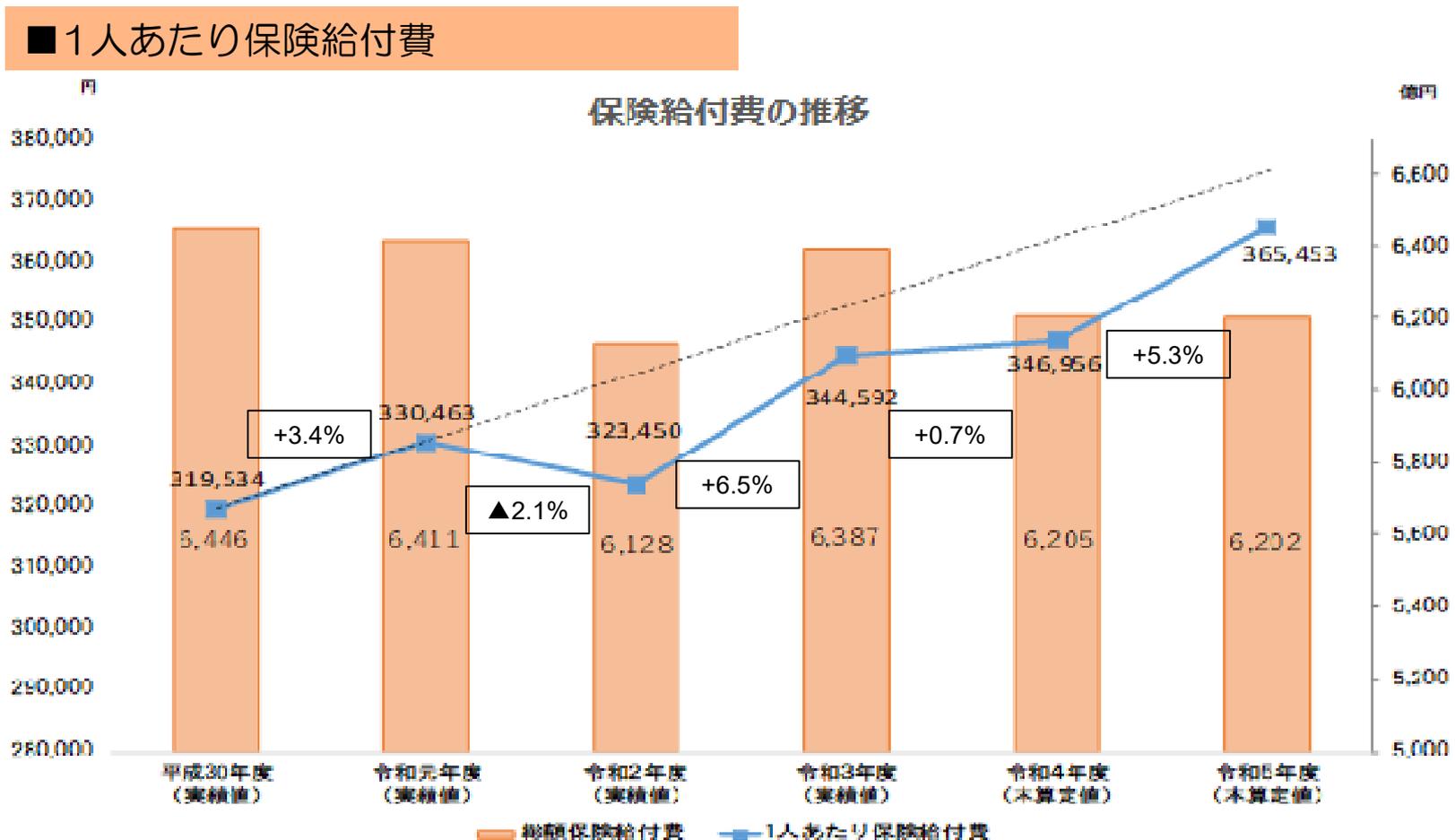


(実線：府の1人あたり診療費推移 破線：全国の1人あたり診療費推移)

※令和4年度実績：令和4年6月(診療月：3月)～11月(診療月：8月)月報C表の総額診療費の実績をベースに 令和3年3月～8月実績から令和3年9月～令和4年2月実績の伸び率を用いて推計したもの

(大阪府資料より抜粋)

## <5> 1人あたり保険給付費は上昇傾向が続く。



(大阪府資料より抜粋)

### 3.令和5年度高石市保険料率

#### <算定結果>

1人あたり医療費の増加が続き、更に被保険者数の減少が進む見込み。《保険給付費が増加し、1人あたり保険料額が増加する。》

④令和5年度《本算定》大阪府統一保険料率 = 高石市保険料率

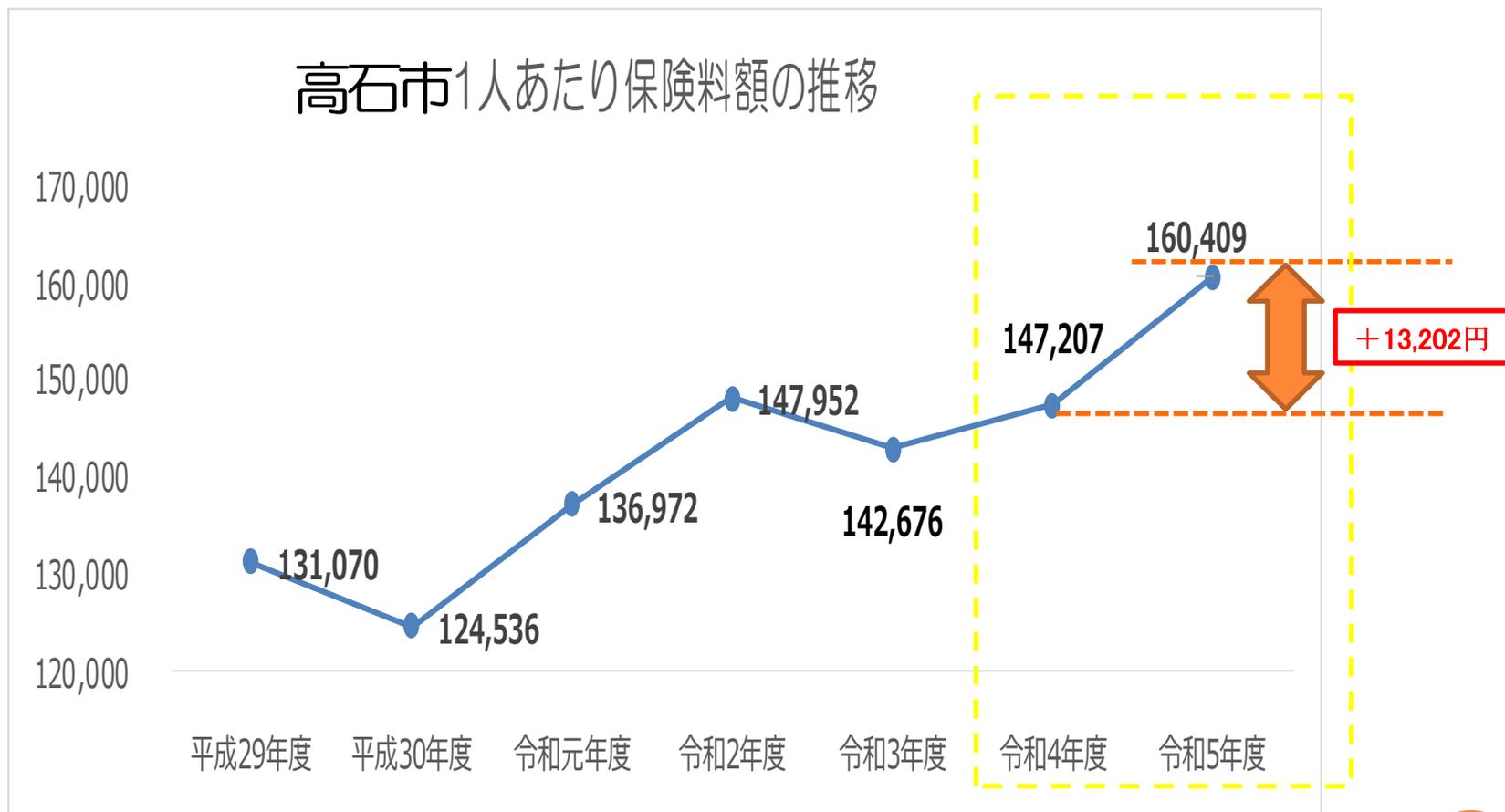


	所得割	均等割	平等割	限度額
医療給付費分 (医療分)	9.18%	33,730円	33,698円	65万円
	(+0.47%)	(+1,876円)	(+1,593円)	(+2万円)
後期高齢者支援金分 (後期分)	2.97%	10,584円	10,574円	20万円
	(+0.31%)	(+1,158円)	(+1,074円)	(+1万円)
介護納付金分 (介護分)	2.61%	19,552円	-	17万円
	(+0.13%)	(+1,246円)	-	-

(下段はR4保険料との比較)

## <高石市1人あたり保険料額の伸び>

令和4年度比で13,202円増加（大阪府平均では14,631円増加）。



※ 大阪府平均では+14,631円

## <1人あたり保険料の伸び（増減額）の推移>

R4→R5は特に後期分、介護分についての伸びが大きい。

### ◎1人あたり保険料の伸び（増減額）の推移

		H30→R1	R1→R2	R2→R3	R3→R4	R4→R5
増減額（高石市）		12,436円	10,980円	-5,276円	4,531円	13,202円
増減額（大阪府平均）		11,775円	8,578円	-5,402円	4,941円	14,631円
（増減内訳）	医療分	7,585円	6,971円	-3,543円	4,377円	7,583円
	後期分	506円	486円	451円	167円	4,019円
	介護分	3,684円	1,121円	-2,310円	397円	3,029円

#### （要因）

- ・医療分 1人あたり保険給付費の増加
- ・後期分 高齢化の進展、団塊世代の移行等の影響による後期高齢者支援金の増加
- ・介護分 全国的な介護給付費の増加 による介護納付金の増加

令和5年度保険料率とH29年度からの推移 (市独自減免1割→廃止)

	医療	支援	介護
所得割(%)	0.0918	0.0297	0.0261
均等割(円)	33,730	10,584	19,552
平等割(円)	33,698	10,574	0

①	所得区分	29年度	30年度	31年度	R2年度	* R3年度	* R4年度	* R5年度	差額	伸比率	減額制度適用状況 (高石市設定額算出時)
		年間保険料	R4→R5								
①	所得33万以下1人家族(7割軽減)(介護除く)	22,140	22,118	24,198	25,510	24,554	24,864	26,575	1,711	8.23%	国基準 均等・平等割7割軽減を適用
	所得33万以下1人家族(7割軽減)(介護含む)	27,480	27,237	29,938	31,429	30,018	30,355	32,440	2,085	8.07%	
②	所得33万以下2人家族(7割軽減)(介護除く)	34,800	32,910	35,886	37,922	36,589	37,247	39,869	2,622	8.96%	国基準 均等・平等割7割軽減を適用
	所得33万以下2人家族(7割軽減)(介護含む)	45,480	43,147	47,367	49,759	47,517	48,229	51,599	3,370	8.59%	
③	所得80万2人家族(介護除く)	81,481	80,935	91,564	101,828	103,658	110,176	123,555	13,379	19.19%	国基準 均等・平等割5割軽減を適用 市独自減免廃止
	所得80万2人家族(介護含む)	104,865	103,449	117,973	130,308	131,158	138,972	155,374	16,402	18.46%	
④	所得100万2人家族(介護除く)	166,441	162,129	171,139	179,783	173,616	175,509	187,724	12,215	8.13%	国基準 均等・平等割2割軽減を適用
	所得100万2人家族(介護含む)	212,432	204,972	219,039	229,171	219,306	221,413	236,493	15,080	7.84%	
⑤	所得150万4人家族(両親+子2人)(介護除く)	218,773	210,249	237,081	263,472	267,996	298,405	319,376	20,971	19.17%	国基準 均等・平等割2割軽減を適用 市独自減免廃止
	所得150万4人家族(両親+子2人)(介護含む)	261,153	251,121	285,807	316,824	320,256	356,709	381,195	24,486	19.03%	
⑤'	所得150万4人家族(両親+未就学児2人)(介護除く)	218,773	210,249	237,081	263,472	267,996	252,078	283,924	31,846	12.63%	国基準 均等・平等割2割軽減を適用 未就学児の均等割2割→6割軽減 市独自減免廃止
	所得150万4人家族(両親+未就学児2人)(介護含む)	261,153	251,121	285,807	316,824	320,256	307,479	345,743	38,264	12.44%	
⑥	所得200万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	366,783	331,041	346,625	363,837	351,627	355,324	380,119	24,795	8.10%	
	所得200万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	451,982	403,909	427,979	447,717	429,302	433,352	462,810	29,458	7.81%	
⑦	所得300万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	491,683	442,041	459,225	481,237	465,127	469,024	501,619	32,595	7.85%	
	所得300万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	606,582	538,109	566,379	591,717	567,502	571,852	610,410	38,558	7.56%	
⑧	所得400万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	616,583	553,041	571,825	598,637	578,627	582,724	623,119	40,395	7.69%	
	所得400万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	761,182	672,309	704,779	735,717	705,702	710,352	758,010	47,658	7.41%	
⑨	所得500万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	690,000	664,041	684,425	716,037	692,127	696,424	744,619	48,195	7.58%	
	所得500万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	875,732	806,509	843,179	879,717	843,902	848,852	905,610	56,758	7.31%	
⑩	所得600万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	730,000	730,000	770,000	800,000	802,544	810,124	850,000	39,876	5.91%	
	所得600万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	890,000	890,000	930,000	960,000	972,544	987,352	1,020,000	32,648	4.88%	
⑪	所得700万3人家族(両親+子1人)(介護除く)	730,000	730,000	770,000	800,000	820,000	820,000	850,000	30,000	3.66%	
	所得700万3人家族(両親+子1人)(介護含む)	890,000	890,000	930,000	960,000	990,000	990,000	1,020,000	30,000	3.03%	

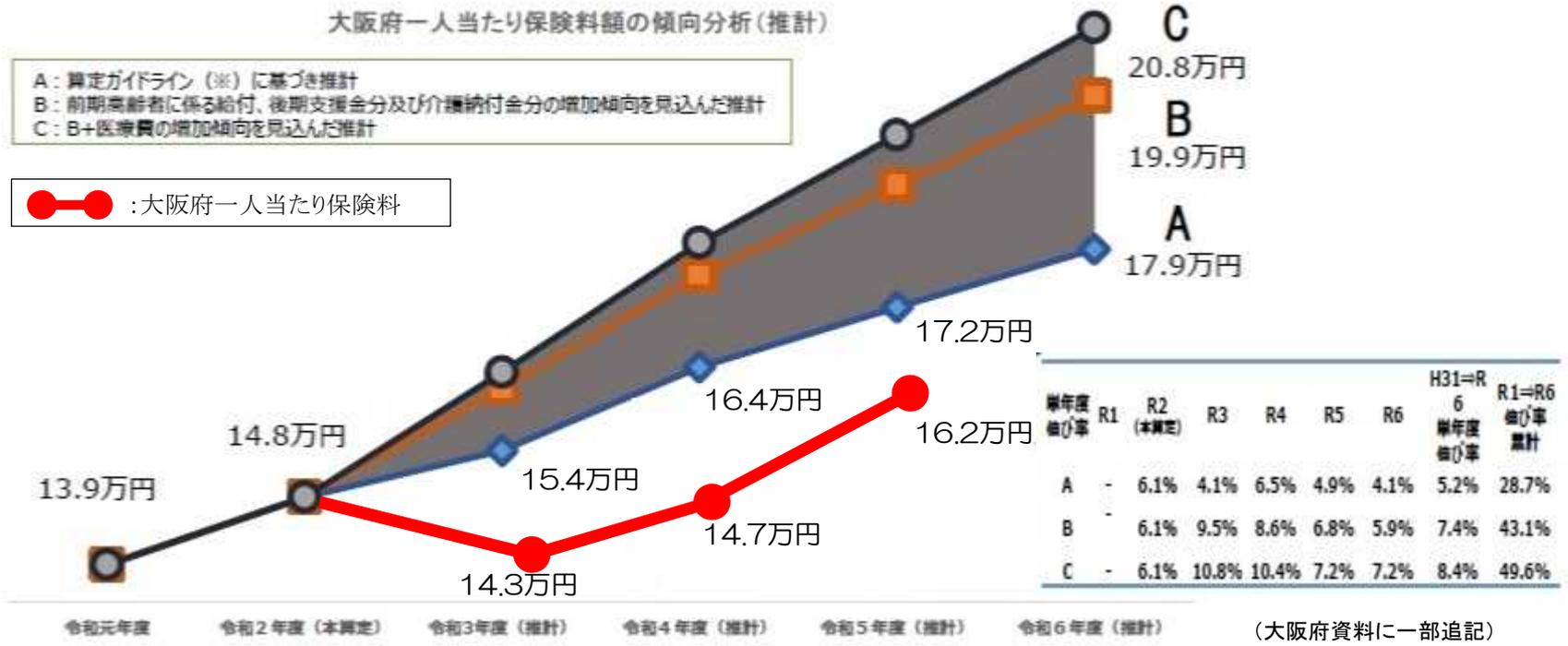
※R2年所得より税制改正の影響で収入が令和元年中と同額でも所得額が異なる事例がありますが、令和元年所得をベースに試算しています。

## 4. 今後の保険料抑制の取り組み

大阪府一人当たり保険料額の傾向分析(推計)

A: 算定ガイドライン(※)に基づき推計  
 B: 前期高齢者に係る給付、後期支費金分及び介護納付金分の増加傾向を見込んだ推計  
 C: B+医療費の増加傾向を見込んだ推計

●●● : 大阪府一人当たり保険料



単年度 伸び率	R1	R2 (本算定)	R3	R4	R5	R6	H31=R 6 単年度 伸び率	R1=R6 伸び率 累計
A	-	6.1%	4.1%	6.5%	4.9%	4.1%	5.2%	28.7%
B	-	6.1%	9.5%	8.6%	6.8%	5.9%	7.4%	43.1%
C	-	6.1%	10.8%	10.4%	7.2%	7.2%	8.4%	49.6%

(大阪府資料に一部追記)

### ◎ 取り組み

#### 〈大阪府〉

- ・ 国への必要な財政措置の要望
- ・ 医療費適正化の推進

#### 〈高石市〉

- ・ 保険料収納率向上の取り組み
- ・ 保健事業の推進